

令和6年度生駒市「いじめ防止」月間小中学校取組

小学校	
生駒小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全校朝の会で、学校長が「いじめ防止月間」にふれ、いじめのない楽しい学校をみんなで作ることを話した。また、「学校だより」によって保護者への周知を行った。 ・生徒指導主任から、「いじめに関するアンケート」実施についての連絡を行った際に、本校の「いじめ防止基本方針」について内容を確認/共通理解を図った。 ・「いじめに関するアンケート」を実施し、いじめの把握を行う。そして、実施後の聞き取りを通してより詳細ないじめ把握を行い、被害児童への適切な支援と、加害児童への指導を行った（5/21～5/31）。 ・「こころと生活に関するアンケート」等の結果をもとに、県スクールカウンセラーとのスクリーニング会議を実施する（予定 8/23）。
生駒南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ防止基本方針」を全職員で共有し、全校体制でいじめのない学校づくりを積極的に推進する取組を行った。また、児童や保護者へも周知を図った ・6月の全校朝会にて、学校長が「いじめ防止月間」や、いじめのない仲間を思いやる学校づくりの話をした。 ・学校だよりで6月はいじめ防止月間であることやいじめ防止に向けた学校の取組を紹介するとともに各家庭でもいじめ防止に向けて子どもたちの見守りを行ってもらえるよう、地域住民や保護者へ呼びかけた。 ・「いじめに関するアンケート」を全学年において実施し、いじめの把握と迅速かつ丁寧な指導に努めた。 ・聞き取りの際には、担任と児童の二者面談を行い、自分や自分の回りにいじめ事象がないか、SNS等のトラブルも含め学校や家庭で不安に思っていることなどがなかったかを確認した。 ・「こころとからだのアンケート」を実施しその結果をもとに、8/27にスクールカウンセラーと共に児童生徒見守り会議を行い児童理解に努めるよう計画している。 ・道徳科等各学年の実態に応じて、いじめ問題を題材にした教材を用いての授業を実施している。
生駒北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の全校集会において、児童に対して学校長が、相手を思いやり、差別やいじめのない学校づくりについての話を行った。 ・生徒指導・特別支援の研修を行い、教職員が児童の様子について互いに情報を共有し、配慮が必要な児童の共通理解を図った。 ・今年度の「生駒北小学校いじめ防止基本方針」を作成し、教職員で共通理解を図った。 ・県いじめアンケートで把握したいじめの実態について解決に向けた取り組みを行った。 ・気付き見守りアプリの積極的な活用、複数の教員が連携をとりながら、児童の様子を観察できる体制づくりを行い、いじめの早期発見、解決に努めている。
生駒台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒台小学校いじめ防止基本方針を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組の徹底を図った。また生駒市の基本方針の改定内容の確認、県教委の早期発見マニュアルを提示し、共通認識のもと対応を進めていくことを確認した ・6月の全校集会にて、学校長より児童へいじめのない学校づくりの話を行った。 ・いじめアンケートを行い、いじめの実態把握に努めた。その後、担任と児童の二者面談を行い、継続の有無や解消してるかなどを確認した。第三者の存在がある場合は、第三者との間での事実確認、自分や身の回りにいじめ事象がないか、家での様子や、不安なことなどがなかったかの確認と指導を行った。その内容については生徒指導主任が集約し管理職と情報共有していじめとして認知する事象の検討を行った。その上で8月末にスクールカウンセラーとのスクリーニング会議を実施予定である。
生駒東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒東小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進めるよう具体的な取組の見通しをもった。情報共有の重要性を確認したうえで、チームでの対応を推進した。 ・全校児童を対象にいじめのアンケートを行った。その結果を踏まえて、被害者・加害者ともに聞き取りを丁寧に行い、事後指導を含み、今後につながる取り組みを行った。 ・校内いじめ対策委員会にて、事例検討を行う。 ・道徳の時間にいじめについて考えさせる授業を行った。 ・4～6年生がSNSに関する授業を行う。 ・5年生が、SOSの出し方出前授業を実施する。 ・8月末にスクリーニング会議を実施する。

<p>真弓小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「真弓小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりを行っていくことを確認した。 ・「いじめに関するアンケート」について、職員間で認識のずれの無いように研修を実施した。 ・「いじめに関するアンケート」を実施し、加害者・被害者からの聞き取りを実施した。 ・全校朝会にて、学校長より友だちの大切さについて話をし、各学級で考えた。 ・「いじめに関するアンケート」をもとに、聞き取りをした内容について個人懇談会等で保護者と共有する。 ・7月26日にスクールカウンセラーによるスクリーニング会議を実施する予定。
<p>俵口小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「俵口小学校いじめ防止基本方針」の見直しを行い、職員間で確認した。 ・道徳科や学活を中心に、いじめのない学校づくりやいじめを許さない学級づくりを推進する取組を行った。 ・各学級で教職員が作成した人権教育のオンデマンド配信を行い、学校全体に人権について知る機会を作り、人権を擁護する環境を整えた。 ・「こころといじめのアンケート」を行い、いじめの実態把握に努めた。必要に応じて聞き取りを行い、児童の心のケアに努めた。

鹿ノ台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議において「鹿ノ台小学校いじめ防止基本方針」について全教職員の共通理解を図り、個々の教職員による対応ではなく学校全体で対応することを再確認した。 ・全児童を対象に「いじめに関するアンケート」を実施し、正確な状況把握をするとともに、個別に指導を行なった。その後、いじめ事象連絡会を設け、学年等で情報を共有した。 ・各学級でいじめに関する道徳の授業を実施した。 ・学校長が全校朝会や学校だよりで、「いじめについて考える月間」としていじめの一つ、「言葉の暴力、悪口」について全校朝会で話をし、学校だよりでその概要を紹介した。7月の学校だよりでも、言葉についての記事を載せる。では児童及び保護者へいじめについて考える取組を行った。 ・6月26日に5、6年を対象に「心と生活等」を実施し、その結果をもとにスクールカウンセラーを招いて7月下旬に児童見守り会議を開催する。 ・いじめに関するアンケートのフォローアップとして、2学期と3学期に実施する「児童アンケート」にいじめの項目を設け、引き続き見守りを続けていく。
桜ヶ丘小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全校朱会で学校長がいじめについて講話を行った。 ・職員会議でいじめ防止基本計画の見直しを行った。 ・全校児童を対象にいじめのアンケートを行った。学級担任が子どもたちの回答をまとめ、必要に応じて他の学級・学年の担任とも相談しながら、1つ1つの事案について聞き取りを行い、気になる子には声をかけ個別に対応している。 ・教室になじめない子について、保健室では養護教諭が会議室では校長が対応している。 ・保護者から相談を受け、スクールカウンセラーに児童の学校での様子を観察してもらい、保護者の児童に関する心配や悩みを伺った。 ・「こころと生活等に関するアンケート」をもとに、夏休み中にスクールカウンセラーと共に学年ごとに児童生徒見守り会議を行う。 ・5年生がSOSの出し方授業を行う予定をしている。 ・6年生がネットモラルについて出前授業を行う予定をしている。
あすか野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・あすか野小学校いじめ防止基本方針を再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・職員間でいじめの定義の確認を行い、いじめの芽に気づく体制づくりをした。 ・県「いじめに関するアンケート」を行い、児童理解といじめの把握に努め、職員間でいじめ防止や対応に関する確認を行った。 ・6月全校集会にて、学校長よりいじめのない学校づくりの話を実施した。 ・いじめ問題やなかまづくりを題材にして、職員室前廊下にある人権啓発掲示板に掲示した。 ・いじめで名前が挙がった児童については、担任と児童の二者面談を行い、いじめの内容や家での様子、不安な事、心配な事などが無いか随時、確認を行った（SNSなどのトラブルやいじめなどが無かったかも確認した）。
壱分小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「壱分小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・いじめのアンケートを実施し、いじめの実態把握に努めた。その結果を受け、被害者・加害者双方の聞き取りを行い指導を行った。 ・6月の全校人権放送で、なかまを大切にする・いじめのない学校に関する話を行った。 ・いじめ問題を題材にした教材を用いての道徳等の授業を実施した。 ・「こころとからだのアンケート」を取り、聞き取りが必要な児童に対して、面談を行いケアしていく。それをもとにスクールカウンセラーによるスクリーニング会議を7/25(木)に実施する。 ・スクールカウンセラーを講師として招聘し、SOS出し方の出前授業を行う予定をしている。
三駒南第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒南第二小学校いじめ防止基本方針」を再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進めようと具体的な取組の見通しをもった。 ・6月5日全校朝の会で、校長がいじめ防止月間に触れ、いじめのない学校づくりについて話をした。 ・全校児童を対象に「こころといじめのアンケート」を行った。その結果をもとに児童の思いに寄り添いながら丁寧に聞き取りを行った。また、スクールカウンセラーと共にスクリーニング会議を行う予定をしている。 ・6月13日(木)に低学年の人権参観を、20日(木)に高学年の人権参観を行い、各学年の実態に合わせた授業を行った。また、6月26日(水)に職員研修「人権参観報告会」を行い、授業の内容やねらい、児童や保護者の感想などを共有した。

中学校	
生駒中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初に、生徒指導基本方針、いじめ防止基本方針において教職員で共通理解を行った。 ・6月に教育相談週間として、二者面談を実施した。事前にアンケートを行い、そのアンケートをもとに、学校生活での様子や心配事など聞き、その後各学年や必要に応じて学校全体で情報共有を行った。 ・「こころと生活等に関するアンケート」を7月初旬に実施する予定。その結果をもとに、各学年で情報共有を行ったのち、スクールカウンセラーと生徒見守り会議を8/30に実施する予定。
生駒南中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・4月初めの職員会議において、生徒指導基本方針、いじめ防止基本方針の共通理解を図った。 ・県いじめアンケートを行い、いじめの把握に努めた。また、県「こころと生活等に関するアンケート」の結果をもとに、児童生徒見守り会議を行う予定である。 ・学活、放課後の時間帯に、全学級でふれあいタイム（二者懇談）を行い、学習について、友達関係について、家での様子や不安な事、心配な事などを聞き取った。（SNSトラブルやいじめなどについても確認した） ・毎週、校内生徒指導部会を開き、生徒の情報共有を図った。 ・全教職員で、校内巡視（朝、昼休み、休み時間など）に努め、生徒の様子を見守った。
生駒北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の全校集会で「いじめ防止月間」について触れ、みんなが落ち着いて学校生活を送れるように話をした。 ・いじめ防止基本方針の確認を行った。 ・5月に「こころといじめのアンケート」を実施し、適切な対応を行った ・独自のいじめアンケートを6月初旬に行い、それをもとに二者懇談を行った。 ・職員会議の中で、配慮を要する生徒の情報共有を行った。 ・Kパソコンにて日々の生徒の様子を、こまめに情報交換し、いじめの未然防止を図っている。 ・7月にネットスマホ講習会を実施しSNSによるいじめ防止に役立てた。
緑ヶ丘中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初に、生徒指導基本方針について教職員で共通理解を行った。 ・二者面談に向けてアンケートを行い、いじめの把握、指導を行った。また二者面談も行い学校生活、人間関係、家での様子など心配なこと、不安なことがないか話を聞いた。 ・「こころとからだのアンケート」を実施し（6/28）、生徒の学校生活などの状況把握を行う予定。 ・「こころとからだのアンケート」の結果をもとに、スクールカウンセラーとのスクリーニング会議を実施する予定である（8/21）。 ・ネット、スマホ安全教室を行い、ネットやスマホなどでのいじめについても話をしてもらい、いじめのない正しいネット、スマホの使い方を学習した。 ・生徒指導部会を行い、生徒の情報共有を図った。
鹿ノ台中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議にて「生徒指導マニュアル」「鹿ノ台中学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・6月3日～6月17日の11日間、全校生徒を対象とした学級担任との二者面談を実施した。また事前にアンケートを行い、そのアンケートをもとに、学校生活での様子や不安なこと、悩みごと、ストレスやいじめの有無等を確認し、その後各学年や必要に応じて学校全体で情報共有を行った。 ・5月に各学年で日時を設定いただき、「いじめのアンケート」を実施し、実施後の聞き取りを通して、より詳細ないじめの把握を行い、被害生徒への適切な支援と、加害生徒への指導を行った。 ・6・7月に「こころとからだのアンケート」を実施し、生徒の状況把握を行う予定である。 ・「こころとからだのアンケート」結果をもとに、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとのスクリーニング会議を8月23日に実施する予定。 ・スクールカウンセラーの活用や奈良県教育委員会の電話相談、メール相談等の紹介を生徒・保護者に行い周知を図った。 ・職員研修として、配慮を要する生徒について担任から報告を行い、職員間において共通理解を図った。 ・教育相談の内容について、スクールカウンセラーより管理職、生徒指導主事、担任、養護教諭等と定期的に情報共有を行っている。

上中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止基本方針の再確認。 ・二者懇談の実施（年3回）。 ・週1回の校内生徒指導部会で、いじめ事案の情報共有と対応の検討。 ・いじめと認知した事象について、校内いじめ対策委員会をひらき、対応を検討。 ・いじめアンケートを実施。 ・校長室だよりにて折に触れた話題提供。 ・全校集会において、校長より絵本を用いていじめについて考える時間をもった。
光明中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめのアンケート」を実施し、いじめの把握と共有、解決に取り組んだ。 ・「いじめのアンケート」結果をもとに、SCとスクリーニング会議を実施し、生徒理解に努める予定である。 ・いじめ防止委員会を開き、学年を越えて対応した。 ・「命の大切さ」について全校集会を行った。校長、生徒指導部より、いじめのない学校づくりの話をした。 ・生徒会が主体となり、「生命の憲章」の確認を行った。 ・命の大切さについての道徳の授業を、全校共通の指導案を基に行った。 ・教育相談週間「ふれあいタイム」（二者懇談）を実施し、自分や身の周りにいじめ事象が無いが、家庭での様子や不安・な事などについて確認した。（SNSのトラブルやいじめ等） ・リーダーシップやフォロアシップについての講話を、市キャリア教育プランナーを招聘して行う予定である。 ・県SCの神澤先生による「命の講演会」を開催した。 ・市SCの木邨先生による自殺予防についての職員研修を行った。
大瀬中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・大瀬中学校いじめ防止基本方針を職員会議で共有し、学校全体で取り組んでいる。 ・県いじめのアンケート5月下旬に行い、いじめ事象やそれに付随する事象を把握し、校内いじめ検討委員会を設置し、内容の共有や解決に努めている。 ・各学年でいじめ事象が起きた際には、学年集会などを行い、いじめのない集団作りに取り組んだ。 ・6月に教育相談週間を設け、二者面談で生徒の学校内外での問題の把握に努め、解決にむけて取り組んだ。 ・県SCによる「命の授業」を11月に実施予定。 ・道徳の授業において、いじめに関する題材を扱い、生徒の道徳心向上を図った。